



あおぞらいぶらりー  
宜野湾市立中央公民館  
図書室だより 9月号(381)



新着図書案内

「黒武御神火御殿」

宮部みゆき/著 毎日新聞出版

「語って語り捨て、聞いて聞き捨て」  
怖ろしくも愛おしい極めつきの  
怪異と不思議。  
心揺さぶる江戸怪談、〈三島屋変調  
百物語〉シリーズ第6弾!

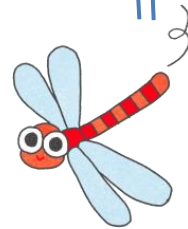


「破局」 遠野通/著 河出書房新社

私を阻むものは、私自身にほかならな  
い——ラグビー、筋トレ、恋とセック  
ス。ふたりの女を行き来する、いびつな  
キャンパスライフ。28歳の鬼才が放  
つ、新時代の虚無。2019年文藝賞で  
デビューした新鋭による第2作。  
第163回芥川賞受賞作。



この他、新着図書  
多数取り揃えて  
います★



「犬と少年」 馳星周/著 文藝春秋

傷つき、悩み、惑う人びとに寄り添って  
いたのは、一匹の犬だった——。  
犬を愛するすべての人に捧げる感涙作!  
第163回 直木賞受賞作。



秋

9月に入り、少しずつ秋の気配を感じる季節になってきました。  
秋と言えば、「食欲の秋」「スポーツの秋」「芸術の秋」など、様々な秋  
の過ごし方がありますね。今年は「読書の秋」にしてみませんか?

「秋」に関連する本

『さがしてあそぼう秋ものがたり』 ロートラウト・ベルナー/作 ひくまの出版  
本を開くと、街やそのまわりでおこっているさまざまなきごとなが、  
次から次へと目に飛び込んできます。大きなきごとなら、ほんの小さな  
きごとまで、物語がいくつみつかるとかな?  
ドイツの魅力たっぷりの春夏秋冬シリーズ「秋」編。

Pick up!!



特別展示のお知らせ

今月は〈世界アルツハイマー月間〉ということで、図書室では認知症に関連する本を集めて展示しています。認知症は誰もがなりうるものであり、家族や身近な人が認知症になること等を含め多くの人にとって身近なものとなっています。  
皆さんもこの機会に、認知症についての理解を深めてみませんか?

開催期間: 9月7日(月)~9月30日(水)まで

世界アルツハイマー月間とは?

1994年に国際アルツハイマー病協会とWHO(世界保健機構)によって、認知症への理解を進め本人や家族への施策を目的に定められました。また「毎年9月21日」を世界アルツハイマーデー」とし、世界各地で様々な認知症の啓発活動が展開されています。



本の返し忘れはあいせんか?



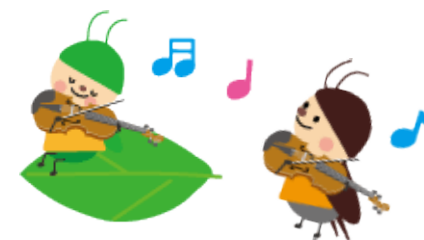
うっかり返すのを忘れていた図書室の本や雑誌はありませんか?  
本棚の整理をして、返し忘れの本が出てくるかもしれません。  
宜野湾市立中央公民館図書室の本が見つかったら、早めの返却をよろしくお願いします。  
次に利用したい方が待っています。  
図書室が閉まっている時は、1階の図書返却ポストをご利用ください。

利用者の皆さまへ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、長期に渡り図書室を休室していましたが、9月7日(月)より再開致します。今後も感染の状況によっては変更する場合がございますが、その際は中央公民館ホームページにてお知らせ致しますので、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します。



- 9月のお休み●
- ・毎週火曜日、第3金曜日
- ・9月21日(敬老の日)
- ・9月22日(秋分の日)
- ・9月23日(休館日)
- 図書室イベント●
- ★…よみきかせ会



9月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18 <small>資料整理日</small>	19
20	21 <small>敬老の日</small>	22 <small>秋分の日</small>	23 <small>休館日</small>	24	25	26
27	28	29	30			